

# くらしのヒント!

JA事業Q&A



## Q JAバンク優遇プログラムとは どういったものですか?

A JAとのお取引内容に応じて、各種手数料の優遇を行うサービスです。

優遇対象となった場合は、※提携ATMの入出金手数料が時間帯を問わず最大3回まで無料、JAネットバンクの振込手数料が最大2回まで無料となります。

コンビニATM無料サービスが9月末をもって終了しましたが、優遇プログラムでは回数制限はあるものの、今まで手数料が発生していた時間帯でも無料でお取引いただけます。ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、最寄りのJA各支店・出張所または信用渉外担当者へお問い合わせください。

※提携ATM (セブン銀行、イーネット、ローソン銀行、ゆうちょ銀行)



平泉支店 三浦 郁美

職員を紹介します



こんにちは **ガスセンター** です。

利用者の皆さまに、これまで以上の安全・安心をお届けできるよう精一杯、努力してまいります。よろしくお願いいたします。



渡辺 望 佐藤 亨 菅原 吉央 高橋 亮

千葉 太一

小野寺 淳 藤野 智美

センター長

岩淵 庄美 小山 浩美 小野寺 辰見

熊谷 直樹

## あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

### 協同の組織力 発揮による 新たな米施策



理事  
阿部 和紀  
(一関)

コロナ禍において令和2年産米の引き取り停滞や業務用需要低迷、繰越在庫の増加により、令和3年産米価の大幅な下落に拍車をかけておりJAの集荷率低下が懸念されます。

主食用米が過剰になれば、収穫後に米を一時的に隔離する需給調整の手法では翌秋以降に再び主食市場に戻ってくるため、抜本的な対策にならないことから市場から完全に隔離する政策が求められます。国の関与の在り方は米生産現場を省みる需要環境の改善と合わせた新たな米政策による市場への介入が強く求められます。

平成28年4月に改正農協法が施行され多くの課題

を抱え紆余曲折を経て、5年間での農協改革推進期間が与えられました。改革の検証と実践は現在も進行中であります。

組合員・農家所得の増大が組織に与えられた使命と捉えるに、水田農業が基盤である単位JAだけでは解決し難い米政策があり、JAグループ全体で農政への提言が喫緊の課題となります。

全ての農業者が安全・安心な農畜産物の生産活動にいそしめる地域農業基盤づくり、消費者の皆さまと共に手を携えながら農政への提言が求められる昨今、JA協同活動への参加と組織力強化にさらなるご協力をお願い申し上げます。

Hello



金沢小学校5年生16人は9月28日、JA花泉青年部金沢支部の指導で、稲刈り作業を体験しました。児童たちは手刈りした稲を束ねホニオに掛け、コンバインに乗車して機械刈りを体験し、昔と現代の収穫作業に理解を深めました。青年部の菅原吉央支部長は「この経験が将来の担い手として成長してもらえるとうれしい」と話しました。



青年部  
通信

コンバインに乗車し機械刈りを体験する児童

### 昔と現代の稲刈りを体験

JA花泉青年部金沢支部



### 村上 広美

ひろみ

園芸課  
果樹担当

果樹の栽培指導や補助事業事務、果樹部会の事務を担当しています。本年のリンゴの出荷も始まり、生産者の皆さまが努力して育てた果実を高単価で販売できるよう努力してまいります。

JA女性部平泉中央支部は食農教育に役立てようと女性部員が育てたエダマメを8月22日に収穫し、8月23日に平泉小学校と長島小学校に提供しました。このうち平泉小学校では3年生42人が女性部員の指導でエダマメの実のもぎとり体験を行いました。児童たちは一つ一つ丁寧にもぎ取り、ゆでたてを給食で味わいました。



女性部  
通信

丁寧にエダマメをもぎ取る児童

### エダマメもぎ取り体験を指導

JA女性部平泉中央支部



### いつまでも長生きしてね

敬老会を開き、職員によるおいとこ踊りや花笠音頭などで祝いました。

### ケアコンシェルじゅ

### 敬老会でおいしい料理に舌鼓

真心込めた料理と感謝の気持ちを込めて、長寿を祝いました。



JAデイサービスセンター

〒029-0803  
一関市千厩町千厩字境田153-12  
TEL 0191-52-5668



JAデイサービスセンター

〒021-0901  
一関市真柴字原下4-1  
TEL 0191-31-1538